

2020年5月19日

～軟骨から音を伝える補聴器に、チャイルドロック機能やワイヤレス機能等を搭載～  
**軟骨伝導補聴器の新型モデル「HB-A2CC」を発売**

リオン株式会社（本社：東京都国分寺市、代表取締役社長：清水健一）は、耳の軟骨部に振動を与えて聞こえを補う**軟骨伝導補聴器の新型モデル「HB-A2CC」を、2020年5月20日に発売**します。

軟骨伝導補聴器は、外耳道閉鎖症や小耳症などにより、一般的な補聴器の使用が難しい方に向けて開発された、**軟骨から音を伝える新しいタイプの補聴器**です。

このたび発売する軟骨伝導補聴器「HB-A2CC」は、2017年11月に当時世界初となる補聴器として発売した軟骨伝導補聴器「HB-J1CC」の新型モデル。当社の主力補聴器であるリオネットシリーズの機能を搭載し、デザインは同シリーズ同様に使いやすくスタイリッシュなデザインです。従来機種と比べて、大幅なグレードアップを果たしました。

リオンはこれからも、お客様に快適な「聞こえ」をお届けすることを使命に歩んでまいります。

■軟骨伝導補聴器について

軟骨伝導補聴器は、イヤホンの代わりに**振動子を耳の軟骨部に装着**し、増幅した音を軟骨部に振動を与えて聞こえを補う補聴器です。

これまで、一般的な補聴器の使用が難しい方（外耳道閉鎖症や小耳症の方など）は、ヘッドバンド型やメガネ型などの骨導補聴器や、手術を必要とする埋め込み型骨導補聴器を使用していましたが、軟骨伝導補聴器は、身体への負担が少ない新しいタイプの補聴器となります。



軟骨伝導補聴器「HB-A2CC」

■HB-A2CCの主な特長

①デジタル信号処理ユニット「リオネットエンジン」を搭載

- ・当社の主力補聴器リオネットシリーズの特長である、デジタル信号処理ユニット「リオネットエンジン」を搭載し、原音に忠実な音作りを目指しました。**出力までの時間が短く、違和感の少ない自然な聞こえを実現**します。

②乳幼児にも安心なチャイルドロック機能を搭載

- ・**乳幼児の電池の誤飲を防止**する「チャイルドロック機能」を搭載。乳幼児にも、安心して補聴器をお使いいただけます。

③ワイヤレスアイテムにも対応

- ・**補聴器とつながる Android スマートフォンアプリ（無料）**を使用することで、ボリューム調整、メモリー切り替えなどが可能に。補聴器を紛失した際の推定位置を表示することもできます。
- ・離れた場所の音声を補聴器に直接届けることが可能です。**学校の授業や会議での聞こえを快適にするワイヤレスアダプター**（別売）や、持ち運びに便利な**コンパクトタイプのスティックリモコン**（別売）にも対応します。

## ■製品情報

型式	希望小売価格（非課税）		適応聴力範囲	備考
	両耳	片耳		
HB-A2CC	600,000 円	350,000 円	軽度・中等度	※電池寿命は約 85 時間

※実際の電池寿命は、補聴器の機能、調整、使用環境などの影響により異なります。

販売名	医療機器承認番号
軟骨伝導補聴器 HB-A2CC	30200BZX00130000

### 7 色のカラーバリエーション



## ■軟骨伝導補聴器の購入方法について

**軟骨伝導補聴器の購入には、指定医療機関の受診が必要です。**2017 年発売時の指定医療機関は全国で 9 カ所でしたが、販売開始以来多くの反響をいただき、現在（2020 年 5 月 19 現在）は全国 88 ヶ所にまで拡大しています。なお、リオネット補聴器 WEB サイトでは、掲載許可をいただいている指定医療機関について、一覧を公開しています。

（軟骨伝導補聴器の詳細はリオネット補聴器 WEB サイトにて公開しています）

URL : <https://www.rionet.jp/product/all/hearingaid/ccha/index.html>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

リオン株式会社 （URL : <https://www.rion.co.jp/>）

担当：IR 広報課 矢嶋

TEL：042-359-7830